



## DNW-24024 の概要

課題名 : 細胞間接着分子 X を標的とした卵巣癌治療法の検証

主任研究者 (Principal Investigator) :

千葉 英樹 (公立大学法人福島県立医科大学医学部)

ステージ: 標的検証前期

### 【標的疾患】

卵巣癌

### 【創薬標的】

細胞間接着分子 X

### 【創薬コンセプト】

卵巣癌に高発現している細胞間接着分子 X を標的とした治療薬

### 【モダリティの設定】

抗体医薬

### 【創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス】

以下のことが PI らにより明らかにされている。

- 1) データベース解析より細胞間接着分子 X の遺伝子が卵巣癌組織に高発現し、かつ正常組織には、ほとんど発現しないことを見出した。
- 2) 卵巣癌患者検体を免疫染色した結果、細胞間接着分子 X のタンパク質は多くの症例で発現していることを見出した。
- 3) PI らが現在保有している抗体は、細胞間接着分子 X と特異的に反応することを確認した。

### 【科学的、技術的な優位性】

国内外において細胞間接着分子 X を標的とした薬剤の報告はなされておらず、新規性・独創性が高い。

### 【支援ステージにおける目標】

細胞間接着分子 X を標的とした抗体が正常細胞に影響を及ぼさず、卵巣癌に対して有効であることを検証する。

**【関連特許】**

なし

本資料は、創薬総合支援事業（創薬ブースター）による支援の終了時の情報をもとに作成しています。